

10

通巻518号

わかやま

和歌山教区報

行
支庁
和歌山教務
〒640-8137
和歌山市吹上
3丁目2番46号
Tel 073-436-4445
Fax 073-436-4443
E-Mail
・wakayamakyoku
@piano.ocn.ne.jp
・w.kouhoubu
@gmail.com

『半径5メートルの親切』

青年会委員長 西浦 修

「人に親切にされたら嬉しいし、機会があれば自分に人に親切にしたい。」

そんな風に思う人は少なくありません。

しかし、おたすけをしなさいと言われると、途端にハードルが上がリませんか？

「小さな誠も積み重ねれば大きな誠真実となる」

そう、青年会で学んでから、とにかくやってみる事が大切だと、自分にあるルールを科してみることにしました。

それは、自分が生活する半径5メートル以内に困っている人が居たら、とりあえず声を掛けてみるというものです。

「大丈夫ですか？」これだけです。

電車内で困っている外国人。

自転車で転けたお爺さん。

写真を撮ってくれる人を探す観光客。

普段なら素通りしていたかもしれない人に、迷わず声をかけました。

中には、なにも出来ずに終わることもありますが一様に安心した顔をされ、不思議と頼ってくれる事が殆どなのです。不安な時に寄り添う大切さをことごとく実感する事ができました。

このルール、半径5メートル以外であれば声は掛けなくていいのです。その代わり、5メートル以内の場合には必ず声をかけます。

先日、教区青年会の仲間達と車に乗っていると、道

路上でエンストしている車を見つけました。

その真横を通った瞬間、ルール適用。

「停めて！行こう！」と言って皆で助けに行きました。結果、すでにやれる事は何もありませんでしたが、その時とても安心された様で「有難う」と言われま

した。

帰り際、青年会のメンバーに「お前、かつこええな！」と言ってもらい、ルールが染みついている自分に少し嬉しくなりました。

小さな親切は、相手の心だけでなく、自分の心も周りの人の心も温かくするんだなと実感しました。

二代真柱様は、当時の論達で「外に向かつては親切の真心を尽くすよう」と表現されました。

「おたすけ」のイメージがより身近に、幅が広がる様な気がして私はとても好きです。

話は変わりますが、本年、青年会では、「ひのきしん隊結成七〇周年」という記念の年になっています。それに伴い、教区青年会としてもほぼ毎月「一日入隊」を企画し、多い時には十名程の人数で汗を流しています。

10月27日に行われる青年会総会にも、「七〇周年記念」という冠が付き、それに応じた企画も用意されています。

土・日開催という事で、多くの参加者が見込まれる中ですが、総会に帰られた一人でも多くの人に、今、青年会が提唱する『誠の心』を移していける様に、当日は半径50メートルに拡大して臨みたいと思っております。

10月・和歌山教区活動予定

詳細は、各担当者にお問い合わせ下さい。

活動報告

●9月のわたちの会

○第221回 9日・参加者 16名

暑い日差しの中、和歌山市西ノ庄地区を2人1組になって、にをいがけに歩かせて頂いた。訪問時の声かけを、「一声お話しできたらと工夫して歩いた」等の話がありました。今回から茶話会の最後に「おうた」をみんなで斉唱した。

○第222回 19日・参加者 11名

残暑厳しい中、教務支庁周辺を2人1組になって、にをいがけに歩かせて頂いた。訪問して天理教を伝えると「宗旨が違う、大丈夫です」など断られる場合が多いので天理教を名乗るべきか等の話がありました。

☆次回予定☆

◇10／9・和歌山市 中之島地区周辺

個別訪問。

◇10／19・和歌山駅 神名ながしと路傍講演

※教務支庁 九時集合。チラシ持参で、どうぞ体調に気を付けてご参加下さい。宜しくお願ひ申し上げます。

■訃報■

■玉置 隆男 さん

和歌山市北支部

湊分教会 元教会長

5月27日出直 95歳

■米本 紀仁 さん

伊都支部

紀洲分教会 現教会長

7月15日出直 70歳

■山下 正臣 さん

伊都支部

九度山分教会 元教会長

9月5日出直 85歳

※毎月14日と26日は、閉庁日となります。駐車場の門は開いておりませんが、建物内には入れませんのでご注意下さい。

ともに歩もう
ひながたを胸に
■開催日程 第3回
2024年11月3日(日)
／11月4日(月)

会場ごとに開催日・開催時刻が異なりますので、「教区・支部情報ねっと」から該当支部の情報をご確認の上ご参加ください。

